

報 会 志 木 会 慶

慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)

2007  vol. 27

— 第5回志木会大会へ行こう —

5年に一度

熱いぜ!

志木会創立
20周年記念大会

志木会が成人式だ

今回の抽選会は「チョイ違います」
あの**ホンダ**車が当たる
旅行券、温泉など
豪華賞品準備中。

野溝委員長 開催に向けて老体にムチ打つ
本誌だけに語る「大会準備にまつわる秘話…私が話す」

 **熱いぜ バトル**

マジでヒートアップ

おじさん派 VS 若者派

The Launchers 70s VS チアリーダーズ

華麗なダンスドリル

旧交を暖める VS 新しい友好を築く

旧校舎派 VS 新校舎派

熱いぜ

鹿野会長へ太っ腹

たくさんの仲間で祝いたい…だから、やるー

年代別会費制 いよいよ導入!

必読 54期以降会費が1,000円〜

財務委員 真っ青……

5年刊志木

11月24日(土) ホテルオークラ東京本館 1F 平安の間 14:30~



— 10代から70代の卒業生が「若き血」のもとで一つになる —

慶應志木会の皆様へ

慶應義塾志木高等学校長 下村 裕



昨年10月1日より慶應義塾志木高等学校長を拝命いたしました下村裕でございます。早いもので着任してほぼ8ヶ月が過ぎましたが、井田良前校長の後任としてこのような大役を仰せつかり、身に余る光栄を感じるとともに、あらためてその重責も実感する現在です。

私は人生経験がまだまだ少ない若輩者であり、16年ほど前に大学の法学部へ専任講師として着任するまでは、慶應義塾に足を運んだことさえありませんでした。このような私を志木高校長に抜擢することは、おそらく一昔前は考えられなかったことでしょう。私といたしましては、もちろん名誉なことと感謝し、私を信頼してくれた慶應義塾のためにも、微力ながら全力を尽くす所存です。

私は現在、校長の職務に加え、慶應義塾大学法学部教授として日吉キャンパスで物理学の教育・研究に従事しております。私の仕事や経歴等につきましては、ホームページ (<http://web.hc.keio.ac.jp/~yutaka/>) に公表しておりますが、簡単な自己紹介をさせていただきます。

教育活動としては、文科系（文、経、法、商）学部の子生に物理学を教育しております。特に「物理学I・II」は実験を伴う授業であり、慶應義塾大学で半世紀以上も続いた日本全国でもユニークな科目です。実際、そのような科目を含む取り組みに対して、文部科学省からも特色ある教育として、平成17年度「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」に「文系学生への実験を重視した自然科学教育」が採択され、現在各種の事業に取り組んでいるところです。

研究活動としては、主に身近な現象をテーマとし、特に力学現象を理論物理学的に研究しております。最近の6年ほどは「回転ゆで卵の運動」に興味があり、皆様にもメールマガジンや志木会ホームページ等でお知らせいたしましたとおりです。先月刊行されました（はずの！）拙著「ケンブリッジの卵一回る卵はなぜ立ち上がりジャンプするのか」（慶應義塾大学出版、2007）は、一般読者向けの研究物語ですので、ご高覧に供すれば幸甚です。

着任以来これまでに、収穫祭を初めとして、演説会、入学試験、進学推薦、卒業式、そして入学式等々、重要な学校行事を経験させていただきました。そして特筆すべきは「慶應志木会賞」の創設です。志木会により、昨年度末に受賞者が決定され、卒業式直後の体育館にて第1回の授与式が行われました。受賞した生徒の嬉しそうな表情が記憶に新しく、このようなすばらしい賞の創設にご尽力いただきました鹿野会長を初めとする皆様に、あらためて御礼申し上げます。

この8ヶ月間、それ以外にもいろいろな出来事がありましたが、足立主事、杉本事務長、そして教職員と共に前向きに対処して参りました。いずれにいたしましても、大学に勤めているだけでは経験できない事を日々勉強させていただき、折にふれ自分の未熟さを痛感します。この上は、志木会の皆様よりのご指導ご鞭撻をいただくことによって、皆様の後輩として誇れる志木高生を育むために、少しでも貢献できればと考えております。いろいろとお世話になることと存じますが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、最後になりましたが、志木会の皆様におかれましては、本年11月24日（土）、5年に1度開催される「第5回志木会大会」をホテルオークラで開催されるのとこと、誠におめでとうございます。志木会創立20周年の記念すべきこの大会に私もご招待いただき、大変光栄に存じました感謝申し上げますとともに、その機会に多くの皆様にお会いできることを楽しみにしております。「第5回志木会大会」のご成功を心よりお祈り申し上げます。

志木高教職員の動向

退職教員	無	
新任教員	専任	徳武 成之君（数学）
		五島 慶一君（国語、41期）
	非常勤講師	檜垣 まり君（講師 スワヒリ語）
		小西 昌隆君（講師 ロシア語）
		吉田俊一郎君（講師 古典ギリシャ語）
		泉 博之君（講師 ドイツ語）
		ニウタ・ドス・サントス・ジラス君（講師 ポルトガル語）

【訃報】伊藤 清司君（第八代 元学校長：2007.6.16逝去）



会 長 鹿野 元章 (16期)



この号がお手元に届くころは夏も真近かでしょうか。志木会各位にはご健勝の御事と存じ上げます。平素は志木会に付きまして一方ならぬご厚情を賜り御礼申し上げます。小生儀昨年5月より志木会会長を拝命いたし、早いもので一年を経過致しました。これも役員、幹事各位をはじめ会員皆様のお引き立てによるものと感謝致しております。

さて、本年は志木会創立20周年の節目の年であり、5年に一度の志木会大会の年にも当たります。11月24日(土)の挙行に向けて野溝実行委員長(16期)を中心に鋭意準備が進められております。会員各位に於かれましても同窓の皆様にお声をかけていただき1千名以上の集客を実現したいと存じます。何卒ご協力の程お願い申し上げます。

去る3月24日には平成18年度の慶應義塾志木高等学校卒業式があり、役員はじめ卒業40年(17期)の皆様と共に参列させていただきました。卒業生全員に志木会への入会を歓迎すると共に会費等今後のご協力をお願いしました。既報のとおり本年より功績のあった卒業生に「慶應志木会賞」をお贈りする事で井田良前校長、下村裕校長はじめ教職員皆様のご賛同を頂きました。壇上より不肖ながら小生が記念の盾と副賞を91人の方の代表に手渡させていただいた次第です。また、卒業生全員にキーホルダーを、19年度新入生に携帯ストラップをそれぞれ志木会より記念として贈らせていただきました。何れも喜んでいただけたとのことですので、本誌をお借りして会員の皆様に御報告かたがた御礼申し上げます。

昨年10月に就任されました新校長下村裕様におかれましては、別掲の通り近日御著書を上梓されるということです。ぜひご一読下さい。

教職員はじめ会員の皆様のお力により、母校志木高が全国的にも名実ともに日本一の高等学校として認められておりますこと、同窓会としてもご同慶に堪えません。今後とも母校の発展と卒業生皆様のご活躍を心からお祈りして志木会報第27号のご挨拶とさせていただきます。

会費未納の方へのお願い

今年度は第4期(平成15年度～平成19年度)の最終年度になります。第4期維持会費を未納の方におかれましては慶應志木会活動の充実と発展のため是非ご協力いただきたく、お願い申し上げます。なお、納入につきましてはお手数ですがお近くの郵便局から下記のとおりご送金いただきますよう、お願い申し上げます。

記

- 振込金額 10,000円
- 振込先 郵便振替口座 口座番号 00170-6-537748
口座名義 慶應志木会
- その他 振込の際は、ご住所、ご芳名、卒業期を記載願います。

以 上

● 志木会大会に向けて



実行委員長
野溝 孝信 (16期)

昨年5月の幹事総会において、志木会設立20周年という節目の大会実行委員長を拝命してからあっという間に1年が過ぎ去りました。何もわからず手探り状態の私も、経験豊かな幹事の方々の積極的なサポートに助けられて何とか自分なりに進めて来たつもりではありますが、なにぶんにも学生時代からの一夜漬けの性分は如何ともしがたく、皆様にかんがりのストレスをお掛けした事は想像に難くありません。しかし大会まで残り半年をきった現在、そのような言い訳を言っている暇はございません。何が何でもホテルオークラ「平安の間」を埋め尽くす参加者の動員を目指して、ラストスパートを掛けて行きたいと思います。幹事の皆様はもとより会員の皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。

さて話は少々逸れるかも知れませんが、私がこの1年間志木会の活動を通じて考えるようになった、同窓会というものについて少しお話させて頂きたいと思います。昨年の会報で実行委員長のご挨拶として述べさせて頂いた大会テーマ「点から線へ—線から面へ—紡ごう三色の旗」まさにこのテーマは秀逸であったと自画自賛する1年でした。仲の良い数人の集まりからクラス会・学年会・同窓会へと輪を広げてゆくのが理想です。仕事を離れてつくづく思うのは、フリーの身になったら今迄以上に積極的に動かなければ友人は増えないと云う事です。1学年250名余りの学年会でさえ高校生活3年間で1度も話したことも無く、名前も知らない人のなんと多いことか！名刺を交換し話してみると、意外な接点があって驚くことがしばしばです。もっと早く知っていれば仕事に生かした、或いは相談できれば悩みも解決できたかもしれない出会いがありました。そんな出会いを皆さんにも是非経験して頂きたいと思います。そして願わくは諸役をお引き受けいただければ、更に濃密な出会いが待っている事をお約束できると思います。

そして織り上げた三色旗の下に生徒・教職員・同窓生が一丸となって慶應義塾志木高等学校を発展させることが出来ればと考えております。

第5回 志木会大会 — 開催概要 —

- 開催日時：2007年11月24日(土)
14:30～17:00(予定)
- 開催場所：ホテルオークラ東京 本館1F「平安の間」
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4
TEL (03) 3582-0111 (大代表)
<http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/index.html>
- | | | | |
|-----|--------|------------|------------|
| 会費： | 1～39期 | 前売 ¥10,000 | 当日 ¥12,000 |
| | 40～53期 | 前売 ¥5,000 | 当日 ¥7,000 |
| | 54期以降 | 前売 ¥1,000 | 当日 ¥2,000 |
- 抽選券：1シート ¥2,000 (2枚綴り)

● 点から線へ ●
線から面へ ●
紡ごう三色の旗 ●

第5回志木会大会

2007年11月24日(土)

14:30~17:00予定

ホテルオークラ東京本館1F「平安の間」

オープニング

チアの華麗なダンスドリルで
一気にスタート!



総合司会：植草朋樹(34期)(TV東京)の予定&女子アナ

第1部

開会挨拶

第2部

懇親会

旧交・年代を越えて語ろう
ホテルオークラの美味も満喫



◎会費

1~39期	前売 10,000円	当日 12,000円
40~53期	前売 5,000円	当日 7,000円
54期以降	前売 1,000円	当日 2,000円

◎抽選券

1シート 2,000円(2枚綴り)

第3部

イベント



The Launchers '70s

1974年「加山雄三とザ・ランチャーズ」の音楽が好きな仲間が結成したコピーバンド。昨年、14年振りに集合し、連合三田会に出演、今年アビーロードでライブ開催。15分なら持続できる!?, おじさんパワーと、メンバー曰く、最近はコミカルバンド化してきたのがまた楽しいとか…

ふくびき

◆ 賞品 ◆

- ・ ホンダ自動車 1台
- ・ 国内旅行
- ・ 温泉宿泊券
- ・ 1～2万円相当の賞品
- ・ 福袋多数
- ・ 記念品（1シートに1個予定）

◆ 1シート2,000円（2枚綴り）
1000枚限定、売り切れの場合はご了承ください。



記念オリジナルグッズを販売します。

第5回志木会大会を記念した志木会の企画によるオリジナルグッズを販売いたします。



■ ホテルオークラ東京 ■



〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-10-4
Tel. 03-3582-0111（大代表）

創立総会の開催地に20年振りに戻ります!!



<http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/index.html>

慶應志木会賞について

慶應志木会賞は、クラブおよびその他の活動において、特に功績のあった団体または個人の業績を称え、学校生活の向上に資することを目的として、平成19年3月の卒業式に初めて贈呈されました。

表彰は慶應義塾志木高等学校生徒が対象で、体育、文化、一般の3部門において、志木高教職員の推薦により行われます。



第1回目は、インターハイ県予選4位に輝いたバスケットボール部、「図書館の研究」が社会的反響を呼び埼玉新聞・毎日新聞で取り上げられた国語特殊講義選択グループ、収穫祭の開催にあたり非常に苦労をした収穫祭実行員会の3団体91名が表彰されました。各団体にクリスタル製の表彰楯と各自に記念品を贈呈しました。

志木会会員、教師の方々の評判も大変よく来年以降も継続していく予定です。



文化部会NOW | 第7回

電子工学研究会部長 長谷川 泰史

電子工学研究会は、以前にはアマチュア無線などを活動の中心としていた時代もあったのですが、近年ではハードウェア製作（主に電子回路）、およびパソコン上でのソフトウェア製作が活動の中心となっています。また、志木高に運動会が復活してからは毎年その集計係を任されており、当日パソコンを用いてその業務にあたっています。

普段の活動場所は部室が中心ですが、それだけでは飽き足らずに自宅に持ち帰り製作の続きを行う者もおります。また、活動の性質上、長期休暇中の合宿などは実施していません。

今年度はまだ新入生を迎えていませんが、上級生は3年生2名、2年生8名の合計10名で活動しております（2007年5月現在）。

活動の中心は、収穫祭での活動成果発表展示で、収穫祭前は連日部室に籠って下校時刻までプログラムやハードウェアの製作に余念がありません。

ハードウェア製作は、部品を購入してのパソコン組み立て、半田ごてを用いて集積回路（IC）を基盤に半田付けする電子工作を行っております。昨年の収穫祭では電子工作作品として2種類の4bit加算回路（RCA、CLA）などを製作して展示しました。

また、ソフトウェア部門では、プログラムの学習をゲームなどのプログラムを製作しながら行っています。近年では志木高にまつわるクイズゲーム・思考型ゲーム・シューティングゲーム・対戦型ゲームなどを製作・展示しました。

そして、収穫祭終了後は、早くも次年度の収穫祭に向けて製作活動を開始しています。

現在の活動の中心は、以上のようになっていますが、無線技術やロボット製作活動、コンピュータグラフィックスなどに興味のある部員がさらに加われば、これらの活動も可能です。

體育會NOW | 第7回

バスケットボール部部长 佐野 正（34期）

バスケット部は今年で創部49年を迎えようとしています。創部当時は土のグラウンドを整備して行っていたそうです。創部にあたり、初代部長の後藤元教諭、初代キャプテン百瀬先輩（14期）の苦労はかなりのものと伺っております。

NOWということなので最近の活動報告をいたしますと、私が部長になってからの6年間は毎年20名近くの新入部員がいます。何ともうれしい悲鳴でして、3年生が引退するまでは50名近くで練習を行っています。さらに、その殆どが経験者ですから、必然的にレベルも上がってきています。もっとも他校もレベルアップしているのですが……。

それでも、ようやく県大会には出たりできるようになり、昨年は県ベスト4という快挙を成し遂げ、栄えある第1回志木会賞を戴くことができました。

この結果は勿論素晴らしい事ですが、このチームだけが特別だったわけではなく、毎年高校生たちは先輩たちの残した素晴らしい伝統を引き継ごうと一生懸命に頑張っています。夏の六日町合宿、冬の浜松遠征、千葉遠征、春の群馬遠征と全国の強豪に揉まれ年々たくましくなっていた結果が、たまたま来たチャンスに生かせたものと思っています。

OB会長の江川先輩（18期）、矢沢監督（32期）の熱心なご指導の下、日々生徒達は進化し続けています。近いうちに是非とも関東大会、インターハイ出場を果たしたいと頑張っています。

今後ともバスケットボール部へのご声援、宜しくお願い致します。

——慶應志木会奨学基金設立について——

去る5月22日開催の慶應志木会幹事総会に於いて、承認可決致しました「慶應志木会奨学基金設立」につきまして、その趣旨をご案内させていただきます。

私たち慶應志木会は、本年11月に創立20周年を迎えます。この記念すべき機会に、母校である志木高等学校になにかの恩返しをすべく「創立20周年記念事業」を立ち上げました。そこで、学校に対して「優秀な後輩の育成」という観点から恩返しをしようと思い立ちました。

近年、家計支持者の病気や死亡、失職等により家計状況が急変し、毎年、経済的に学業の継続が困難になる生徒がおります。経済援助を通じて有為な人材の育成ならびに教育の機会均等を図るため、私たち志木会は、募金金額をもとに「慶應志木会奨学基金」を設立する事と致します。一人でも多くの後輩が有意義な志木高生活を送れるよう、志木会が結束して応援したいと思ひます。

当奨学基金の趣旨にご賛同いただき、是非ともご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます

- 1、募 金 期 間 平成19年11月24日～平成20年11月23日
- 2、募金目標額 3000万円
- 3、募 金 単 位 個人名義 1口1万円 1口以上
法人名義 1口1万円 3口以上
- 4、減 免 措 置 慶應義塾より寄付金控除の証明書が送付されます。

11月24日開催の志木会大会をもって、キックオフと致します。募金方法はじめ、その他詳細につきましては、後日ご案内させていただきます。

志木高クラブ成績

運 動 部

硬式野球部	秋季県大会（06度） ベスト16
競走部	57回全国高校駅伝競走大会埼玉県大会 2時間23分11秒 19位 74回埼玉県駅伝競走大会 2時間17分42秒 13位
卓球部	関東大会兼インターハイ予選会 男子団体（安田、宮山、岩木川、山崎）西部地区ベスト16 県大会出場 男子シングルス（安田）
蹴球部	全国大会予選（06度） 準々決勝（抽選負け） 新人戦県大会 5位 関東大会予選 ベスト8
庭球部	埼玉県大会（個人戦） シングルスベスト32 五百蔵 ダブルスベスト32 井原、五百蔵 西部地区ベスト32 県大会（関東予選）ベスト64 埼玉県大会（団体戦）ベスト8
端艇部	76回早慶レガッタ 高校Bレース勝利（石井、北田、柴田、松澤、高橋）
柔道部	関東大会県予選 ベスト32
ホッケー部	22回東日本6人制ホッケー大会 第3位
バスケット部	県大会 新人戦 ベスト32
弓術部	西部地区高等学校 弓道大会夏季大会 個人3位（高橋 秀圭）
剣道部	西部地区大会 団体 ベスト8
スキー部	インターハイ県予選 亀屋 誉瑛 GS13位 関東大会 亀屋 誉瑛 GS73位
ソフトテニス部	六大学附属ソフトテニス大会（志木高） 8/5～8/8
水泳部	県大会新人戦 400M個人メドレー 西垣 文矢 7位 400M自由形 小林 朋広 10位 400Mメドレーリレー（小林、西垣、濱田、遠藤）12位 400M個人メドレー 西垣 文矢 関東大会出場決定
軟式野球部	埼玉県高等学校軟式野球春季大会 優勝

文 化 部

英語部	UNION主催ドラマフェスティバル グッドパフォーマー賞（杉江 義彦）
囲碁将棋部	高等学校将棋選手権 県大会出場 個人戦 佐藤 航

枇杷の会と『夏潮』のご紹介

枇杷の会

志木会の行事として定着している俳句の会「枇杷の会」は、この6月で丸4年、16回を数えます。志木高のスロープの左手にある枇杷の木に因んで名づけられました。最初の頃は四季折々の志木高校内を本井英元教諭に季題を教わりながら吟行し、教室でお互いの句を選句したのち、本井主宰の講評をいただくという、まさに高校生に戻って授業を受けるという感覚でした。



その後は都内の庭園での句会を中心に、小江戸川越、深大寺、三溪園、鎌倉、横浜山手等を回ってきました。国分寺では、お鷹の道に沿って流れる清澄な湧水に感動しました。最近本屋でも近郊の散歩コースを紹介するガイドブックが増えています。今後も季節の花を追いかけて身近な名所を巡ってみたいと思っています。俳句というと構える人が多いかと思いますが、「砂かぶり」と言ってみただけでも結構ですので、一緒に歩いてみませんか？ 季寄せ（歳時記）はこちらで用意しています。

さて、指導していただいている本井主宰の俳誌『夏潮』が8月に創刊されることになりました。本井主宰の言葉を引用しますと

「四十数年ひたすら追い求めてきた「虚子」を一層近いものと感じ、仲間達と虚子を知る喜びを分かち合い、さらには、もっともっと多くの方に虚子の素晴らしさを知ってもらう為に、俳誌という形式は適しているように思われたからです。虚子の唱えた花鳥風詠を真摯に学び、虚子の求めたものを求める集団として、一步一步、その輪を広げていきたいと思っています。」

主宰の虚子に対する熱情が強く感じられます。毎月発行され、枇杷の会の選句も掲載されます。

湯浅善衛（31期）

志木高で本井元教諭の授業を受けた方、これから俳句を始めてみたい方等々、志木会の掲示板に案内を出しておりますので、是非お気軽にご参加ください。

枇杷の会及び『夏潮』のご購読については、志木会事務局までお問い合わせください。

連絡先：慶應志木会事務局 info@keio-shikikai.jp

Tel 048-471-1959（直通）

Fax 048-471-1974



慶應義塾志木高校・志木会行事日程

慶應義塾志木高校			志木会				
	平成19年度		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
4月	4/6	入学式	4/17 枇杷の会	4/1 枇杷の会 (小石川後楽園)	4/15 三高句会 4/16 麻雀大会		
5月	5/1・5/2	クラスマッチ	5/21 幹事会総会 (港区立商工会館)	5/26 幹事総会 (港区立商工会館)	5/18 総会幹事会 (港区立商工会館)	5/12 枇杷の会 横浜山手 5/12 志木高自然観察会 5/22 幹事総会 港区立商工会館	
	5/21～5/23	1年総合学習研修旅行(箱根)					
6月	6/25～6/29	第1回定期試験	6/13 サッカー大会 会報発行	6/5 ゴルフコンペ 6/15 会報発行	6/3 ゴルフ大会 富士CC	会報発行 6/9 ゴルフコンペ 若洲ゴルフリンクス	
7月	7/20	第102回 志木演説会	7/10 枇杷の会	7/2 五高ゴルフ会 7/9 枇杷の会 (神代植物園)	7/8 枇杷の会 長谷寺～鎌倉文学館 7/15 五高ゴルフ会	7/28 志木高自然観察会	
	7/23～	夏期休業					
8月			8/21 麻雀大会	8/6 運動会(志木高)		8/25 枇杷の会 九品仏浄真寺— 等々力溪谷公園	
9月	～9/9	夏期休業	9/25 歩こう会 (川越)	9/3 歩こう会(谷根千) 9/11 麻雀大会	9/20 幹事会 9/30 歩こう会 市川・矢切周辺遺跡巡り	歩こう会 9/22 志木高自然観察会	
	9/27	運動会					
10月	10/9～10/12	2年研修旅行(南三陸)	10/23 枇杷の会(川越)	10/22 枇杷の会 (三溪園)	10/14 枇杷の会 10/20 会報発行 10/28・29 収穫祭 29日 卒業25周年 ホームカミング	10/27・28 収穫祭 ホームカミングデー(32期)	
	10/9～10/13	3年見学旅行(北海道)	10/30・31(収穫祭) ジュニア志木会	10/29・30 収穫祭			
	10/27・10/28	収穫祭					
11月	11/4	学校説明会	11/17 幹事会	11/16 ゴルフコンペ	11/16 ゴルフ大会 富里倶楽部 11/26 麻雀大会	11/8 ゴルフコンペ 若洲ゴルフリンクス 11/24 志木会大会 (ホテルオークラ) 枇杷の会	
	11/12～11/16	第2回定期試験	11/24 教職員懇親会				
12月	12/6	マラソン大会 (彩湖周遊道路)					
	12/14	第103回 志木演説会					
	12/21～	冬期休業					
1月	～1/9	冬期休業	1/29 枇杷の会	1/14 枇杷の会 (浜離宮恩師公園&浅草)			
		自己推薦入試					
		第3回定期試験(3年)					
2月		一般・帰国入試	2/24 幹事新年会 (万世 七福神)	2/24 幹事新年会 (万世 ティアラ)	2/17 枇杷の会 2/23 幹事新年会	幹事新年会 枇杷の会	
		第3回定期試験(1・2年)					
3月	3/22	卒業式(14:00～)	3/13 麻雀大会 3/24 卒業式 卒業40周年(15期生)	3/24 卒業式 3/25 枇杷の会 卒業40周年(16期生)	3/17 歩こう会 3/24 卒業式 卒業40周年(17期生)	3/22 卒業式 卒業40周年(18期生)	

日付が入っていない行事は、日程を調整中です。

★平成19年度 志木高自然観察会は、理科担当宮橋教諭が中心となつての観察会(志木会HP「四季」参照)近隣者対象ですが、卒業生10名を受け付けます

メールマガジン・ウェブサイトのご案内

慶應志木会では、電子メールアドレスを登録されている会員の皆様へ、月1回メールマガジンをお届けしています。発行は毎月第三金曜日です。イベント情報や慶應志木会からのお知らせが主な内容ですが、会員の皆様からの投稿も受け付けています。

また、ウェブサイト：<http://www.keio-shikikai.jp/>では、イベントの詳細な情報・報告の他、訃報などの緊急のお知らせも掲載しております。

同窓会、クラブOB会etc.、タイムリーな情報発信源として、メールマガジンとウェブサイトをどうぞ活用ください！。

ウェブサイトへの掲載希望は、ウェブサイトより連絡を御願いたします。メールマガジンが届いていないという方も同ウェブサイトから電子メールアドレスを登録できます。

皆様のご登録をお待ち申し上げます。

同期会 & OB会だより

13期 四木春季ゴルフ会

日時：3月29日（木）

会場：プレジデントカントリー倶楽部

結果：14名が参加、荒川睦君が優勝、山本雄一君がBGでした。

次回：秋季ゴルフ会の幹事は荒川・吉田両君で、開催日は土曜日を含め幹事一任としました。

追伸：何故か、23期の逢沢一郎君（衆議院議員）からコンペ開催への激励電報を頂きました。誌面にて御礼申し上げます。

千葉宗雄 記



15期 「亦楽会」

昨年11月18日（土）、三田近くの浜松町駅そばチサンホテルにて特別ゲストスピーカーに安西塾長をお招きし第28回亦楽会（志木会15期）が盛大に行われました。

たまたま我々は塾長と大学が同期だと言う事もあり、和やかな雰囲気の中で慶應義塾150周年に向けた塾長の熱い思いをお聞きする事が出来ました。福澤先生の建塾の精神にもどり、次の日本を担う人財の育成を慶應義塾がリードするとの塾長の決意に、我々塾員も出来る限り協力しなければと大いに感動させていただきました。塾長講演後の同期が語るシリーズ「第3回亦楽会の仲間たち」では、シクラメンのかほり（布施明）でレコード大賞を受賞するなど日本の編曲界をリードする音楽家萩田光雄君が処女作の紹

介から始まる創作活動について語ってくれました。編曲家は作曲家の作ったメロディーという素材に前奏、伴奏などの味付けをする料理人のようなものとの話を後聞いたの異邦人（久保田早紀）の前奏部は圧巻でした。

倉田伸二 記

23期 「志木魔会」

23期同期会「志木魔会」は毎月23日が土・日・祭日で内限り秋葉原「車力」で文芸や政治を論じ合うあくまで格調高い塾員の集会を開催しています。

7月23日も定例会が開かれます。気品の泉源智徳の模範たらん23期の仲間よ、是非ご来場を!! 実体は勝郎や進藤キャプテンが酔って騒いでいる昔のママの23期であります。会費¥5000飲み放題夕方～閉店まで。

秋葉原車力

千代田区神田佐久間町2-10

03-3861-6170

※21期飯島さんのお店です

中村弘司 記



● ホームカミングデー報告 ●



昨年11月に行われた志木高の収穫祭に於いて、ホームカミングデー・パーティーが行われました。これは卒業25周年の会員の方々（31期）を中心に、講演会と懇談会を行うもので、今回は自民党幹事長代理たる衆議院議員（当時）の逢沢一郎君（23期）を招いて講演会が開かれました。

今回は、収穫祭の報告も兼ねて、逢沢君に原稿を御願いたしました。

昨年秋、ほんとうに久方ぶりに収穫祭に行きました。卒業して既に35年。3年間お世話になった高翔寮、有隣寮がなくなっていることは寂しい限りでしたが、毎日ボールを蹴っていたサッカーグラウンドは昔のままだし、あの校舎の南側の柿畠も変わっていなかったのには感激でした。

昨年は31期の方々がちょうど卒業25周年でホームカミングの年でした。私に何か話をして欲しいということでしたので国会のことや外務副大臣時代の経験談も交えながら外交の話をさせて頂きました。皆さん大変熱心に話を聞いて下さいました。当然といえば当然ですが政治や日本のことを真剣に考えているし、問題意識を持っておられる。さすがに慶應の塾員であり、正に責任世代の一員として頑張っておられる、という実感が致しました。



今後も引き続き卒業25年目の卒業生の方々はホームカミングの年ということで是非収穫祭の時に志木に集まっていきたいと思います。同期会を充実させ、ひいては志木高同窓会を大いに盛り上げようではありませんか。私も国政の場から志木高の発展と前進のために微力を尽したいと思います。

逢沢一郎（23期）

平成18年慶應志木会 収支報告書（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

単位：円

収 入		支 出	
適 用	金 額	適 用	金 額
前 期 繰 越 金	16,630,726	会 報 費	2,409,750
維 持 会 費	1,462,000	会 議 費	513,140
新 入 会 費	1,550,000	式 典 費	110,000
名 簿 収 入	12,600	交 際 費	359,770
物 販 収 入	87,650	通 信 費	40,370
幹 事 会 費	186,000	振 込 費 用	13,470
預 金 利 息	5,530	残高証明書発行手数料	2,400
雑 収 入	2,297	事 務 費	591,898
		パ ソ コ ン 関 連 費	1,020,636
		収 穫 祭 寄 付	300,000
		ホ ー ム カ ミ ン グ デ ー 費 用	72,879
		志 木 会 賞 費 用	171,150
		卒 業 式 寄 付	300,000
		卒 業 生 ・ 新 入 生 記 念 品	390,000
収 入 小 計	3,306,077	支 出 小 計	6,295,463
		次 期 繰 越 金	13,641,340
合 計	19,936,803	合 計	19,936,803

預金残高明細（3月末現在）

（銀 行）	（種 別）	（適 用）	（管 理）	（残高金額）
りそな	普 通	一 般	増 山	4,305,205
埼玉りそな	普 通	入会金	増 山	1,550,123
郵便局	振 替	会費口	増 山	4,251,600
郵便局	振 替	名簿代	増 山	52,400
三井住友	普 通	小 口	金 森	2,369,596
埼玉りそな	普 通	小 口	竹 内	262,024
りそな	普 通	寄 付	増 山	850,392
合 計				13,641,340

監査報告

慶應志木会会則第18条に基づき、平成18年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の会計監査を実施いたしました。

その結果、会計処理につきましては適正に処理されていることを此処に承認します。

平成19年4月26日

監事 大道 賢二
 監事 千葉 宗雄
 監事 原田 薫

登録情報の確認のお願い

現在、志木会事務局では、皆様の登録情報を再確認する作業を行っております。特に、皆様の所属部活動について確認を行っております。近年、部活動の同窓会を新設したいという動きがいくつかの部活動ででており、志木会への協力要請も来ております。しかしながら、その動きを十分にバックアップできるだけの情報を把握できていないのが実情です。

また、塾員センターと連携し、塾員センターと志木会でそれぞれが管理している皆様の情報を関連づけし、最新の情報へ更新する作業を行っております。

それらの為に、皆様の登録情報をご確認いただいて、登録がないもの、間違っているものがありましたら、事務局宛にご連絡をお願い致します。連絡方法は、この会報をお送りした封筒に同封してある宛名用紙にあります。

なお、お知らせいただいた情報は、志木会情報管理規定に則り、管理を致します。

広告募集！

慶應志木会では、志木会の活動領域を広げる為、現在、会報・メールマガジン・ウェブサイトに掲載をする広告を募集しています。

また、志木会大会でのパンフレットなどへの広告も募集しておりますので、会員の皆様からのご協力をお待ちしております。ご協力いただけます方は、下記志木会事務局までお問い合わせ下さい。

■ 慶應志木会に関わる連絡先 ■

〒353-0004 埼玉県志木市本町4-14-1 慶應義塾志木高等学校内

ウェブサイト：<http://www.keio-shikikai.jp/>

メール：info@keio-shikikai.jp

Fax：048-471-1974 / Tel：048-471-1959

慶應志木会 事務局 竹内様宛

